



☆大和市

平成29年8月市長定例記者会見資料

と き 平成29年8月24日(木)
午前10時30分から
ところ 大和市役所3階 公室

- 1 市長あいさつ
- 2 会見内容
 - (1) タブレットを活用した認知機能の検査を実施・・・・・・・・・・1
 - (2) はいかい高齢者個人賠償責任保険事業を開始・・・・・・・・・・2
 - (3) 「シルバー・ドライブ・チェック」事業を拡大・・・・・・・・・・4
 - (4) 新入学学用品費を小学校入学前に支給・・・・・・・・・・5
 - (5) 「ヤマト SOS 支援アプリ」のサービスを提供・・・・・・・・・・6
- 3 大和市議会第3回定例会の議案・・・・・・・・・・8
- 4 平成29年8月補正予算案の概要・・・・・・・・・・12

<その他の資料>

- 資料1-1: 「平成29年大和市議会第3回定例会議案書」
- 1-2: 「平成28年度決算書及び附属書類」
- 1-3: 「平成28年度決算における主要な施策の成果の説明書」
- 資料2: 「平成29年8月補正予算書」

(1) タブレットを活用した認知機能の検査を実施（補正予算案）

国立長寿医療研究センターが開発した認知機能評価アプリケーションをインストールしたタブレット端末を活用して、認知機能の検査を新たに実施します。

同アプリを用いた認知機能の検査の事業化は、県内市町村で初となります。

1) 趣旨

65歳以上の人の認知症の割合は約16%ですが、これに加え、認知機能の低下はあるが生活に支障はない、健常と認知症の間にある「MCI（軽度認知障害）」の人も約13%いると言われています。そこで、大和市では、国立長寿医療研究センターが開発した同アプリを導入し、MCIの改善や、認知症の予防・早期発見につなげます。

2) 検査とその後の流れ

- ①希望者は事前に予約をし、保健福祉センターで、専門の研修を受けた保健師などとマンツーマンでタブレット端末を操作しながら、同アプリによる検査を受ける（来年度は、高齢者が集う場所に出張しての検査も実施予定）。
- ②市が、同アプリの検査データを国立長寿医療研究センターに送信し、1週間以内に同センターから評価結果を受け取る。
- ③認知機能に問題がない人には郵送で結果を通知。MCIの疑いがある人には、窓口や個別訪問で評価結果を説明した後、保健師が生活状況確認、生活指導、認知症予防の指導などを実施。また、MCIが強く疑われる人に対しては、3～6か月の期間を経て、窓口や個別訪問により再度、状況確認や指導を実施。認知症が疑われる人には、医療受診や介護サービスの利用支援、関係機関調整なども実施。

3) 導入時期（予定）

平成30年1月

4) 対象者

65歳以上の市内在住者（65歳未満でも、若年性認知症が疑われる場合は検査可能）

5) 補正予算額

一般介護予防事業 840千円

（iPad5台の購入費や適正な検査のための研修費など）

問い合わせ：高齢福祉課 ☎（260）5612

(2) はいかい高齢者個人賠償責任保険事業を開始（補正予算案）

認知症による徘徊の恐れがある高齢者を被保険者とし、踏切事故などにより第三者に負わせた損害を補償する賠償責任保険に、市が保険契約者となり加入します。また、本人のけがなどを補償する傷害保険にも、併せて加入します。

なお、徘徊の恐れがある高齢者を被保険者とした保険の契約は、本市の調査した範囲では全国自治体で初となります。

1) 趣旨

認知症の人の徘徊には、偶然の事故などによる本人のけがの危険性だけでなく、踏切事故や他者の財産の破損などで認知症の人が与えた法律上の損害賠償責任が、その家族や法定の監督義務者に及び可能性もあります。そこで、認知症の人やその家族が安心して暮らせるまちを目指す大和市は、はいかい高齢者等SOSネットワーク登録者を被保険者、大和市を保険契約者とする個人賠償責任保険事業を実施します。

この保険は、被保険者が日常生活における偶然の事故によって、他人のものを壊したり、線路内に立ち入り電車に接触して鉄道会社に車両損壊、遅延損害を与えたり、自転車事故などで相手方に損害を負わせてしまったりなどして、法律上の損害賠償が発生した場合に、最大3億円を補償するものです。また、日常生活における偶然の事故や交通事故などによるけがについて補償する死亡・後遺障害保険と、入院、通院について補償する傷害保険にも併せて加入します。

2) 実施期間

保険契約時期 : 平成29年11月（予定）

3) 保険内容（予定）

保険の種類 : 個人賠償責任保険、傷害保険
補償額 : 個人賠償責任保険：3億円
死亡・後遺障害保険金：300万円
入院保険金：日額1,800円（支払限度180日）
通院保険金：日額1,200円（支払限度90日）
保険の期間 : 1年間
対象範囲 : 国内
自己負担 : なし
その他 : 示談代行サービス付

※大和市が契約者となり加入

4) 保険対象者

はいかい高齢者等SOSネットワーク登録者

※はいかい高齢者等SOSネットワークとは、認知症により徘徊する人の早期発見・保護・危険防止を目的に関係機関・団体が連携したネットワークです。徘徊の可能性のある人を事前に登録します（今年7月末時点で、237人）。

5) 補正予算額

はいかい高齢者個人賠償責任保険事業 3, 232千円

問い合わせ：高齢福祉課 ☎ (260) 5612

(3)「シルバー・ドライブ・チェック」事業を拡大(補正予算案)

ドライブレコーダーを活用した高齢運転者の安全運転診断「シルバー・ドライブ・チェック」の募集枠と実施回数などを拡充します。

1) 趣旨

アクセルとブレーキの踏み間違いや道路の逆走などにより、高齢運転者が加害者となる交通事故が全国的に発生しています。

そのため大和市では、市の高齢運転者の交通事故防止対策として、自動車の運転を映像などで記録するドライブレコーダーを活用した安全運転診断「シルバー・ドライブ・チェック」を今年4月から開始しています。

今回、より多くの市民にこの診断を受けてもらうことを目的に、この診断に関する募集枠や実施回数を拡充します。

2) 変更時期

平成29年10月

3) 変更となる内容

	従来	変更後
対象	70歳以上の運転免許証を保有する市内在住者	
定員/回	5人	15人
実施頻度	4か月毎	2か月毎
診断者	市の交通安全教育専門員	委託事業者

4) シルバー・ドライブ・チェックの流れ(変更後)

- ① 運転者が普段使用している車に、委託事業者が無償で貸し出すドライブレコーダーを取り付ける
- ② 運転者は、10日間程度車を運転し、ドライブレコーダーを委託事業者に返却する
- ③ 記録された映像を、委託事業者が診断する
- ④ 市の交通安全教育専門員が、運転者本人(家族同伴可)と一緒に、映像を見ながら安全運転のポイントをアドバイスする

5) 補正予算額

交通安全啓発事業 765千円

問い合わせ：道路安全対策課 ☎(260)5119

(4) 新入学学用品費を小学校入学前に支給（補正予算案）

小学校入学に伴い必要となるランドセルや文房具などを購入するための費用を援助する「新入学学用品費」の支給時期を、小学校入学後の8月から入学前の3月に変更します。この費用を小学校入学前に支給している県内市町村はありません（伊勢原市は今年度中に実施予定）。

1) 趣旨

大和市では、経済的な理由により、子どもを就学させることが困難な家庭の保護者に対し、学用品費や給食費などの就学援助をしています。この一環として、現在、小学校入学時に必要となるランドセルや文房具などの購入費用の一部を「新入学学用品費」として援助しており、入学後の8月に支給しています。

このたび、この「新入学学用品費」の支給時期を、小学校入学後の8月から、入学前の3月に変更します。この費用の支給時期を小学校入学後から入学前とすることで、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

2) 支給時期

平成30年3月（予定）

3) 支給対象

平成30年4月に大和市立小学校に入学予定の未就学児の保護者で、生活保護を受けている、もしくは、生活保護を受けていないが、世帯の前年の総所得が下表の所得基準以下で教育委員会が総合的に判断して援助を必要と認めた世帯など

世帯の人数	2人	3人	4人	5人	6人
認定の上限となる所得の合計額	270万円	332万円	362万円	409万円	471万円

4) 支給人数

424人（見込）

5) 一人あたりの支給額

40,600円

6) 補正予算額

小学校学用品等就学援助事業 17,426千円

問い合わせ：学校教育課 ☎（260）5208

(5)「ヤマト SOS 支援アプリ」のサービスを提供

防犯・防災に関する情報を入手できるスマートフォン用アプリケーション「ヤマト SOS支援アプリ」のサービスの提供を新たに開始しました。このような防犯と防災に関する情報を併せてお知らせするアプリを提供するのは、本市の調査した範囲では全国自治体で初となります。

1) 趣旨

大和市では、防犯や防災に関する情報を市民へ広く周知するために、「広報やまと」や「やまとPSメール」、市のホームページ、防災行政無線など、さまざまな広報手段を活用しています。

今回、これらの方法に加え、普及率70%を超えているスマートフォンを通じ、より分かりやすく情報を提供できるよう、スマートフォン用のアプリケーションソフト「ヤマトSOS支援アプリ」のサービスを新たに開始しました。

同アプリは、市内の交通事故の多発場所や災害時の避難場所、スタンドパイプ消火資機材などの位置情報を地図上に表示する「マップ」機能を有しています。このほか、防犯・防災に関する情報などを配信する「お知らせ」機能、いざというときに活用できる「SOSブザー」機能や「ライト」機能、「かながわ減災プロジェクト」へのダイレクトボタンなども備えています。

2) 主な機能

機能名	内 容
マップ機能	交通事故多発箇所、災害時避難場所などを地図上に表示。犯罪発生状況や地域名などの掲載。
災害情報共有機能	神奈川県と㈱ウェザーニューズが提供する自由参加型の気象・災害情報共有サービス「かながわ減災プロジェクト」へのリンク
お知らせ機能	やまとPSメール、神奈川県警が提供する子ども向け安全メールなどの配信
防犯・防災情報掲載機能	防犯対策マニュアルや防災マップなどの防犯・防災情報の掲載
ライト機能	ディスプレイライト・背面ライトの最大輝度での点灯
SOSブザー機能	大音量ブザー音による鳴動 (家族などへの同時通知機能もあり)

3) 対象

誰でも無料で利用が可能

(スマートフォンアイフォーン (iPhone、アンドロイド Android) の利用者)

4) サービス開始時期

平成29年8月23日(水)

5) サービス構築費用

4,995千円



iPhone用



Android用



同アプリのメニュー画面

問い合わせ：アプリについて▶情報政策課 ☎(260)5363
発信情報について▶生活あんしん課 ☎(260)5162

3 大和市議会第3回定例会の議案

1) 大和市議会第3回定例会 会期日程(案)

日次	月日	曜	開会時刻	会議の種類	摘要
第1日	8月30日	水	午前9時	本会議	会議録署名議員の指名 会期の決定 諸報告、監査報告 議案の上程 (説明・質疑・付託)
第2日	8月31日	木		休会	
第3日	9月1日	金	午前9時	環境建設常任委員会	付託案件の審査
第4日	9月2日	⊕		休会	
第5日	9月3日	Ⓜ		休会	
第6日	9月4日	月	午前9時	文教市民経済常任委員会	付託案件の審査
第7日	9月5日	火	午前9時	厚生常任委員会	付託案件の審査
第8日	9月6日	水	午前9時	総務常任委員会	付託案件の審査 (質問通告書正午締切)
第9日	9月7日	木	午前9時	基地対策特別委員会	付託案件の審査
第10日	9月8日	金		休会(委員会予備日)	
第11日	9月9日	⊕		休会	
第12日	9月10日	Ⓜ		休会	
第13日	9月11日	月		休会	
第14日	9月12日	火		休会	
第15日	9月13日	水		休会	
第16日	9月14日	木		休会	
第17日	9月15日	金	午前9時	議会運営委員会	
第18日	9月16日	⊕		休会	
第19日	9月17日	Ⓜ		休会	
第20日	9月18日	Ⓜ		休会	
第21日	9月19日	火	午前9時	本会議	一般質問
第22日	9月20日	水	午前9時	本会議	一般質問
第23日	9月21日	木	午前9時	本会議	一般質問
第24日	9月22日	金	午前9時	議会運営委員会	
第25日	9月23日	⊕		休会	
第26日	9月24日	Ⓜ		休会	
第27日	9月25日	月		休会	
第28日	9月26日	火	午前9時	本会議	委員長報告 (質疑・討論・採決)

2) 大和市議会第3回定例会 付議事件一覧表

番 号	件 名	概 要
報告第 6号	平成28年度大和市継続費精算報告について	<p>ゆとりの森整備事業 (平成27年度～平成28年度)</p> <p>全体計画 236,563,000円 実績 231,684,840円 比較 4,878,160円</p> <p>北部下水処理場改築・更新事業 (平成27年度～平成28年度)</p> <p>全体計画 77,231,000円 実績 77,230,800円 比較 200円</p>
報告第 7号	平成28年度大和市健全化判断比率について	<p>地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第3条第1項の規定により報告するもの</p> <p>実質公債費比率 0.7% 将来負担比率 28.9%</p>
報告第 8号	平成28年度大和市資金不足比率について	<p>地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第22条第1項の規定により報告するもの</p> <p>下水道事業特別会計及び病院事業会計について該当なし</p>
認定第 1号	平成28年度大和市一般会計歳入歳出決算について	<p>歳入総額 74,572,649,011円 歳出総額 71,565,669,961円</p>
認定第 2号	平成28年度大和市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	<p>歳入総額 28,494,532,257円 歳出総額 27,490,467,013円</p>
認定第 3号	平成28年度大和市下水道事業特別会計歳入歳出決算について	<p>歳入総額 6,922,790,452円 歳出総額 6,696,416,222円</p>
認定第 4号	平成28年度大和市渋谷土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算について	<p>歳入総額 1,570,831,981円 歳出総額 1,548,002,181円</p>
認定第 5号	平成28年度大和市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	<p>歳入総額 13,740,746,645円 歳出総額 13,262,114,987円</p>

認定第 6号	平成28年度大和市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	歳入総額 2,516,577,532円 歳出総額 2,424,350,572円
認定第 7号	平成28年度大和市病院事業会計決算について	収益的収支決算額(税込) 収入 11,312,142,772円 支出 11,508,821,557円 資本的収支決算額(税込) 収入 460,782,180円 支出 1,286,857,377円
議案第31号	大和市下水道条例の一部を改正する条例について	下水道使用料の額を改定するもの
議案第32号	大和市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	大和都市計画下福田地区地区計画の決定に伴い、所要の改正を行うもの
議案第33号	大和市生涯学習センター条例の一部を改正する条例について	大和市北部文化・スポーツ・子育てセンターを設置し、生涯学習センターの管理を指定管理者に行わせるための改正等を行うもの
議案第34号	大和市立図書館条例の一部を改正する条例について	大和市立中央林間図書館及び大和市立渋谷図書館を設置するもの
議案第35号	物品購入契約の締結について	購入物品 塵芥収集車 契約方法 条件付一般競争入札 納入場所 大和市草柳三丁目12番地1 大和市環境管理センター
議案第36号	物品購入契約の締結について	購入物品 高規格救急自動車 契約方法 条件付一般競争入札 納入場所 大和市深見西四丁目4番6号 大和市消防本部
議案第37号	物品購入契約の締結について	購入物品 小型動力ポンプ付積載車 契約方法 条件付一般競争入札 納入場所 大和市深見西四丁目4番6号 大和市消防本部
議案第38号	平成29年度大和市一般会計補正予算(第2号)	補正前 75,333,609千円 補正額 143,910千円 補正後 75,477,519千円
議案第39号	平成29年度大和市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	補正前 7,868,360千円 補正額 1,877千円 補正後 7,870,237千円

議案第40号	平成29年度大和市介護保険 事業特別会計補正予算（第1 号）	補正前	14,678,706千円
		補正額	11,947千円
		補正後	14,690,653千円

追加予定議案（最終日9月26日予定）

- 諮問7件 人権擁護委員候補者の推薦について
- 議案2件 固定資産評価審査委員会委員の選任について
教育委員会委員の任命について

問い合わせ：総務課 ☎（260）5354

4 平成29年8月補正予算案の概要

今回の一般会計の補正予算は、放課後児童クラブ施設整備事業に係る経費をはじめ、小学校・中学校学用品等就学援助事業に係る経費、及びはいかい高齢者個人賠償責任保険事業に係る経費等を増額補正するものです。

歳入については、今回の補正予算における特定財源の増額を行い、繰越金を計上することにより、収支均衡を図るものです。

下水道事業特別会計については、下水道使用料改定の広報周知に係る経費等を増額補正するものです。

また、介護保険事業特別会計においては、認知機能評価システムによる検査の実施に係る経費等を増額補正するものです。

1) 概要

(単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	75,333,609	+143,910	75,477,519
下水道事業特別会計	7,868,360	+1,877	7,870,237
介護保険事業特別会計	14,678,706	+11,947	14,690,653

2) 補正予算案の内容

一般会計(2号補正)

【一般会計補正予算総額】

単位:千円

補正前の額	補正額	補正後の額
75,333,609	+143,910	75,477,519

【歳出の補正】

<総務費>

- 市庁舎施設大規模改修事業 +9,720千円
本庁舎空調設備更新における設計業務委託の経費の増額補正です。
- 交通安全啓発事業 +765千円
「シルバー・ドライブ・チェック」事業の充実に係る経費の増額補正です。

<民生費>

- 介護保険事業特別会計繰出金 +105千円
介護保険事業特別会計の補正予算に伴う増額補正です。
- はいかい高齢者個人賠償責任保険事業 +3,232千円
「はいかい高齢者SOSネットワーク」登録者を被保険者とし、個人賠償責任保険に加入します。
- 放課後児童クラブ施設整備事業 +91,148千円
林間小学校敷地内に児童クラブの専用プレハブを建設します。

<教育費>

- 小学校学用品等就学援助事業 +28,993千円
小学校へ入学する際の「新入学学用品費」を、入学前に支給する経費等の増額補正です。
- 中学校学用品等就学援助事業 +9,947千円
「新入学学用品費」の単価見直しにより、就学援助費が当初見込みを上回ることに伴う増額補正です。

【歳入の補正】

- 国庫支出金 +29,382千円
子ども・子育て支援整備交付金 +29,382千円
- 県支出金 +29,382千円
子ども・子育て支援整備交付金 +29,382千円
- 市債 +29,900千円
市庁舎施設大規模改修事業債 +7,200千円
放課後児童クラブ施設整備事業債 +22,700千円
- 繰越金 +55,246千円

下水道事業特別会計（1号補正）

【下水道事業特別会計補正予算総額】

（単位：千円）

補正前の額	補正額	補正後の額
7,868,360	+1,877	7,870,237

【歳出の補正】

<総務費>

- 下水道使用料賦課管理事務 +1,877千円
下水道使用料改定の広報周知に係る経費等の増額補正です。

【歳入の補正】

- 繰越金 +1,877千円

介護保険事業特別会計（1号補正）

【介護保険事業特別会計補正予算総額】

（単位：千円）

補正前の額	補正額	補正後の額
14,678,706	+11,947	14,690,653

【歳出の補正】

<地域支援事業費>

- 一般介護予防事業 +840千円
 認知機能評価システムによる検査の実施に係る経費の増額補正です。

<諸支出金>

- 償還金管理事務 +11,107千円
 平成28年度に交付を受けた介護給付費交付金の超過交付分を返還することに伴う増額補正です。

【歳入の補正】

- 国庫支出金 +179千円
 地域支援事業交付金 +179千円
- 支払基金交付金 +235千円
 地域支援事業交付金 +235千円
- 県支出金 +105千円
 地域支援事業交付金 +105千円
- 繰入金 +105千円
 一般会計繰入金 +105千円
- 繰越金 +11,323千円

問い合わせ：財政課 ☎（260）5323